

個人と組織を活性化させる チームビルディング研修

1. 研修のねらい

成果主義がもたらす負の側面として、「個人主義」があげられます。自主独立の気概を持つことと個人主義とは、まったく別のものです。個人主義がもたらす弊害には、以下のようなものがあります。

ストレスの増大 / 疎外感 / 労働意欲の減退 / コミュニケーションの断裂 / 問題の隠蔽 / 問題解決の遅れ
(最悪の場合には) 不正・

個人にとっても組織にとっても望ましい姿とは言えません。

そこで、必要になってくるのが組織力の見直しです。

組織には、「人」「仕事」「目標」そして「ルール」という要素があります。

人が働く環境としてはどうか。組織風土は良いか。人材は育っているか。仕事の流れは良いか、品質は高いか、目標は明確になっているか、働く意味をメンバーは理解しているか、etc.

「チームビルディング研修」とは、高いパフォーマンスを実現するとともに、メンバーが生き生きと働く組織にするためには何をなすべきかについて、一人一人が当事者となって考えていただく研修です。

このような考え方から、この研修のねらいを次の3つに置いています。

- (1) チーム力を上げるためのポイントを理解するとともに、自分がなすべきことを明確にする。
- (2) チームリーダーとしての役割およびチーム運営のポイントについて学ぶ。
- (3) 自己の振り返りを行い、仕事に取り組む意欲を高める。

2. 研修プログラム

時間	1日目	2日目
9:00		3. 元気なチームを作る～肯定思考～ (1) 肯定思考とは (2) 肯定語と否定語 (3) 長所発見の姿勢 【肯定思考度セルフチェック】 4. リーダーに求められる姿勢～問題への当事者意識～ (1) 問題が解決しない原因とは (2) なぜなぜ問答 (3) 事例研究～【盛田さんの場合】～ (4) 問題への当事者意識とは 【人生への当事者意識】
12:00		昼 食
13:00	はじめに～チームビルディング～ 1. 組織について (1) 組織とは (2) 組織の効果、価値を高めるには (3) 良い組織とは (4) 良い組織作りへの貢献度 2. 信頼を得るために～コミュニケーションのポイント～ (1) コンセンサス・ゲーム (2) コミュニケーション・ゲーム (3) 聴く姿勢～カウンセリング・マインド～	5. 良い仕事をするために～見える化～ (1) 見える化とは (2) 何が見えると良いか (3) 見えるようにするには 6. チーム運営のポイント (1) マネジメントとは (2) チーム運営とは (3) やる気を引き出すポイント 7. 自分と部下のキャリア開発に向けて (1) P.ドラッカーに学ぶ (2) 行動計画の検討 研修のまとめ
18:00	今日のまとめ	